
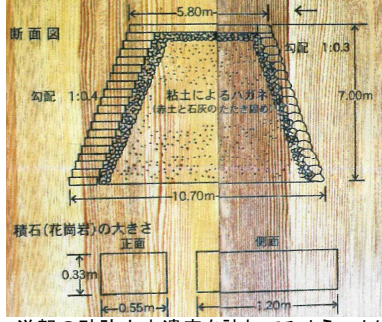


施設名	オランダ堰堤		  <p>～滋賀の砂防土木遺産を訪ねてみよう～より</p>							
所在地	滋賀県 大津市									
管理者等	滋賀県砂防課									
施設種類・分野	砂防	ダム								
施設概要 (明治期との関連含む)	<b>【構造・材質】</b> 鎧型砂防ダム、花崗岩の切石 <b>【設計・施工】</b> 田邊義三郎、施工滋賀県 直高7m、天端高5.8m、堤長32m									
築造時期	明治中期		時期詳細	明治22年(竣工)						
関連人物	ヨハネス・デ・レーケ(オランダ人、技師)、田邊義三郎(技師、設計者)									
関連企業										
トピックス (特徴的エピソード)	本堰堤は、オランダ人技師ヨハネス・デ・レーケ(オランダ堰堤の名は、彼に由来する)の影響を受けた田邊義三郎技師が設計したとされる、明治期に造られた中では最も古い砂防施設の一つ。現在でも砂防施設としての効果を十分に発揮する。(滋賀の砂防より)。									
歴史的な遺産等の指定の有無等	○	選奨土木遺産(土木学会)	○	文化財(文化庁)	-	近代化産業遺産(経産省)	-	世界遺産(ユネスコ)	-	
その他 (関連資料、文献)	「日本の産業遺産300選」1994年 著者 金子六郎(編集) 出版社 同文館出版 ～滋賀の砂防土木遺産を訪ねてみよう～ 2017年10月16日発行 滋賀県河港・砂防協会 滋賀県土木交通部砂防課									
管理者等のHP (URL等)	滋賀県砂防課HP <a href="http://www.pref.shiga.lg.jp/h/sabo/07_enka/">http://www.pref.shiga.lg.jp/h/sabo/07_enka/</a>									